

別記第 2 号様式

随 意 契 約 結 果 一 覧

契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額	契約の相手方を選定した理由	摘 要
令和 6 年度（2024年度）認知症サポート医等フォローアップ研修事業委託業務	令和 6 年（2024年）4 月 23 日	一般社団法人北海道医師会 札幌市中央区大通西 6 丁目	2,787,400円	<p>< 選考基準 ></p> <p>(1) 医療の専門性及び認知症に関する知見を有し、医師に対する研修の実施主体として、必要な情報等を取得・発信することができる団体であること。</p> <p>(2) 講師の確保など、本研修等を適正かつ円滑に実施するためのノウハウ、実施体制を有していること。</p> <p>< 選定理由 ></p> <p>上記選考基準を満たすのは、全道の医師に働きかけることができ、医療の専門性及び認知症に関する理解と知見を有している「一般社団法人北海道医師会」のみである。</p> <p>< 契約根拠 ></p> <p>地方自治法施行令第167条の 2 第 1 項第 2 号 北海道財務規則運用方針第 3 節関係 1 の(2)</p>	

- 注 1 この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。
- 2 課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。
- 3 「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。
- 4 公表の対象契約のうち、特定調達契約以外の契約で公表の必要性がある契約において、契約の相手方が個人（事業者である個人を除く。）の場合にあっては、契約担当者等は、北海道個人情報保護条例（平成 6 年条例第 2 号）等関係法令に従って取得した個人情報を適正に取り扱い、契約の相手方の個人名を公表しないときには、「契約の相手方」欄に「A」、「B」など個人が特定できないように記載すること。
- 5 「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。
- 6 単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額〇〇円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約 総価額〇〇円」等と記載すること。